



地域の人と関わる人たちとの笑顔をつなぐ

# ゆずり葉 ニュース

このニュースレターは、いつもお世話になっている方や、地域の皆さまのポストにお届けしています。

## ごあいさつ

私たちは宮崎市新名爪にあるデイサービス「ゆずり葉」です。相手をおもんぱかる(思いをめぐらせながら、もう一步深く関わろうとする姿勢)ことのできる施設づくりを目指しています。

このニュースレターは、地域の皆さまや、未だ介護が必要でない方にも、役に立ち・楽しんでいただける紙面を作りたいという気持ちで企画・発行しています。お手すきの時にお読みいただけたら何よりです。



デイサービスゆずり葉  
管理者 德留 尚愛

## 事前準備

夏祭りに向けて、それぞれのスタッフが特技を持ち寄り、協力しながら準備を進めます。通常業務と並行して進めるため、チームワークが鍵になります。今年は全スタッフで竹を使ったランプを作りました。

竹を切り、好きな模様を入れてランプを作ります。力仕事をお手のもの!?



完成した竹ランプは、優しい火で祭りを彩ってくれました。



屋台のポップもぜんぶ手作り!



## 出店広場



利用者さんたちは盆踊りの練習に力が入ります。



手作り雑貨「KokottoMomo」さんの特別出店



手芸が得意なスタッフは、アクリルたわし・ヘアゴム・財布手作り!

## 夏祭り当日の準備

この日も通常業務と並行して、会場の準備を行います。限られた人数で協力しながら、テキバギと設営しました。



セラピードッグ ハスル君の手も借りて準備!

## トピックス

ゆずり葉スタッフが地域の方にお伝えしたい、介護・福祉に関するお役立ち情報を紹介します!

### vol.1 「住吉地区 地域包括支援センター」をご存知ですか?

—どういう困りごとを相談できるのでしょうか?

「足腰が弱ってきた…」「物忘れが出てきた」「近くで利用できるデイサービスがあるか知りたい」「寝つきが悪くなっているために予防がしたい」といった、高齢者やそのご家族に出てくる悩みや課題であれば何でもご相談いただけます。

—どんな方が相談を受けてくれるのですか?

ここには、介護分野の専門家「主任介護支援専門員」、福祉制度の専門家「社会福祉士」、医療・保健分野の専門家「保健師」がいます。ご相談にあわせて、専門の担当者がお応えします。

—どうやって相談すればいいですか?

おすすめなのは事前に電話(0985-65-8080)いたずら方法です。(担当者が別の相談対応をしていたりすることがあるためです。)もちろん、直接こちらへお越し頂いても良いですし、必要に応じて訪問を行うことも可能です。

#### 住吉地区 地域包括支援センター

宮崎市大字島之内7395-1 まゆうビル1階

※「日大高校バス停」前です

電話:0985-65-8080(8:30-17:30／月~金)

地域包括支援センターって  
どんなところ?

地域の高齢者の皆さんを、介護・福祉・保健・医療などの様々な面から支援する「総合相談窓口」です。(※宮崎市から委託を受けた公的機関です)専門知識を持つ職員の方が、住み慣れた地域で生活できるように介護サービスや介護予防サービス、保健福祉サービスなど様々な相談に応じてくれます。

2019年秋  
第2号

発行:デイサービスゆずり葉  
宮崎市大字新名爪4452-1  
TEL:0985-86-8212  
<https://www.yuzuriha-n.jp>

## 特集 ゆずり葉イベントレポート 夏祭りは「人」と「人」をつなぐ、懇親の場!

ゆずり葉では年1回、利用者とそのご家族の皆さん、地域の方にも楽しんでいただけるイベントとして夏祭りをおこないます。9月7日に開催した今年の夏祭りの様子をレポートしていきます!

私たちが大切にしているのは  
「人」。少しでも楽しい時間を過ごしてほしいという気持ちから、スタッフで企画・準備・運営をしました。

利用者さんとご家族の皆さん、  
地域の皆さん、ゆずり葉スタッフとその家族で  
ハイ!チーズ!!



## ステージ

毎年恒例のダンスパフォーマンスをはじめ、老若男女参加OKのパン食い競走など、夏祭りをより楽しんでいただく企画を行いました。

ステージの司会進行はスタッフ田中と岩切です!



パフォーマンスを披露してくださったYosako「神楽里」とエイサー「東風」皆さん♪



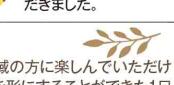
神楽里に所属する岩切、ヨサコイ踊りました!!



盆踊り



パン食い競走



夏祭りの最後に、ゆずり葉代表・日高から皆さまへご挨拶をさせていただきました。

## まとめ

「利用者さんとご家族の皆さん、地域の方に楽しんでいただける夏祭りを行いたい!」という気持ちを形にすることができた1日でした。足を運んで下さった皆さん、本当にありがとうございました。至らない点もあったかと思いますが、より皆さんと交流できる場を目指しています。今後ともよろしくお願ひいたします。

## 住吉地区地域包括支援センターの 渡部 昇三さんへ話をうかがいました!

私にとって嬉しい瞬間は、高齢者の方が本来持っている力を少しでも掘り起こして、その方が思い描いている生活を実現するきっかけを作れた時です。一方的に解決方法を押し付ける感じではなくて、その方が進むために邪魔なものを取り除く手助けができると思ってます。必要なとされる支援はそれぞれ違いますから、その加減を一番気をつけています。

住吉地区 地域包括支援センターの皆さんです。  
当紙の取材に快く協力してくださいました。

